ONE PWR SYSTEM

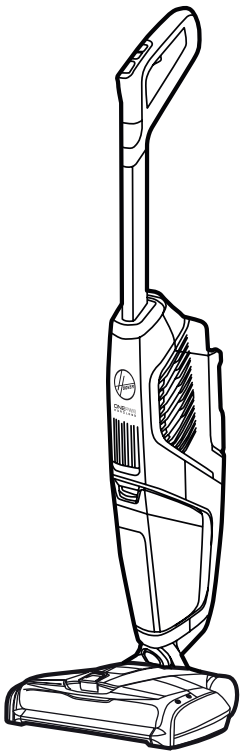
CORDLESS

充電式掃除機

取扱説明書

フロアメイト・ジェット

（ハードフロア＆カーペットクリーナー）



もくじ

安全上のご注意	·····	3〜4
各部の名称	·····	5
組立	·····	6〜7
操作	·····	8
お手入れ	·····	9〜10
過熱防止	·····	10
こんなときには	·····	11〜12
付属品	·····	12
仕様	·····	12
保証とアフターサービス	·····	13
保証書	·····	14

お買い上げいただきまことにありがとうございました。
この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いいただく前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
この取扱説明書は保証書とともに大切に保管してください。

Welcome to the

ONE PWR SYSTEM

コードレス掃除機で
よりきれいに、早く、簡単に

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、お守りいただくことを説明しています。

表示の説明

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重症に結びつく可能性のあるものです。	**注意** 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくものです。

図記号の説明

禁止を示す記号です。	しなければならないことを示す記号です。

警告　火災・感電・損傷・ショート・大けがを防ぐために

取扱説明書に従って操作前に安全に組み立ててください。

屋外や濡れている場所でバッテリーを保管・充電しないでください。

水に浸さないでください。清掃中に湿らせたカーペットやハードフロアにのみ使用してください。

本製品や充電器を子供のおもちゃにしないでください。幼児の手の届く範囲では使用しないでください。

メーカー純正部品及び付属品を使用してください。

充電器のコードやプラグが傷んでいたら使用しないでください。

本体または充電器が、落下、損傷、屋外への放置、水中への落下により正常に機能しない場合は、カスタマーサービスに連絡してください。

・充電器のコードを持って充電器を引っ張ったり運んだりしないでください。
・コードをハンドルとして使わないでください。
・コードをドアにはさまないでください。
・曲がった角や端の近くでコードを引っ張らないでください。
・コードの上に本体を置かないでください。
・充電器コードの上に本体を置いて使用しないでください。

充電器コードを高温なものの近くに置かないでください。

プラグコードを引っ張って充電器を電源コンセントから抜かないでください。コードではなくプラグをつかんで抜いてください。

ぬれた手で充電器のプラグや充電器の端子および本体を触らないでください。

本体吸込口や排気口に異物を入れないでください。

吸込口や排気口がふさがれたまま運転を続けないでください。

ほこり・糸くず・髪の毛など通気性を妨げる可能性のあるものを入れないでください。

ゆったりとした衣服、指、体の部位すべてを吸込口や排気口および可動部分に近づけないでください。

本体からバッテリーを取り外すときは必ず本体の電源を切ってください。

本体を使用するときは必ずフィルターとタンクをつけてください。

床についているコンセントの掃除に使わないでください。

Hoover®純正品以外の部品を使用しないでください。この取扱説明書をよく読み、製品の使用中や付属品交換時に起こる可能性のある危険についてよく理解してください。

間違えて本製品を動かさないでください。バッテリーパックを取り付ける前に本体の電源が切れていることを確認してください。スイッチに指をかけて運んだり、スイッチが入ったままバッテリーを取り付けると事故のもとになります。

以下のものは吸わせないでください。以下のもののそばで使用しないでください。

- 引火性物質
  - 灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー
  - マッチ、線香、ろうそく、火のついたたばこ
  - 塗料、スプレー
  - おがくず、金属の切断研磨作業で発生した金属粉など
  - 油煙や湯気
  - じゅうたん洗浄剤など泡状のもの
  - ニトログリセリンなど
- 可燃性物質
  - トナーなど
- 固くて鋭利なもの

本体の調整や部品の取り外し時や本体の保管前には本体からバッテリーを必ず取り外してください。このような予防安全対策をとると本体が誤って動き出す危険が減ります。

専用の充電器以外は使用しないでください。特定のバッテリー用充電器をHoover®のバッテリーに使用するとケガや火災の恐れがあります。

屋外で充電器を使わないでください。

指定されたバッテリー以外は使わないでください。指定されたバッテリー以外を使用するとケガや火災の恐れがあります。

警告

バッテリーまたは充電器を、水、湿気、液体（腐食性又は導電性の液体を含む）に触れさせないでください。これらをバッテリーおよび充電器の中に入れないでください。

塩水、塩素、特定の工業用化学薬品、漂白剤または漂白剤を含む製品などの腐食性または導電性の液体によりバッテリーがショートする危険性があります。バッテリーが腐食性または導電性の液体にさらされている場合は、バッテリーを使用または充電せずに、すぐに次の手順を行ってください。

- 保護メガネやゴム手袋など適切な身体保護具を着用してください。
- 露出したバッテリーを19L以上の水が入ったバケツに入れます。バケツにバッテリーを3つ以上入れないでください。
- バケツは子供やペットが届かない建物、ガレージ、小屋、構造物、車両、および可燃性／引火性の物質から離れた場所に配置してください。
- 水道水を入れたバケツにバッテリーを入れたままにしてください。その後のバッテリーの廃棄手順についてはお客様サービスに連絡してください。

安全上のご注意

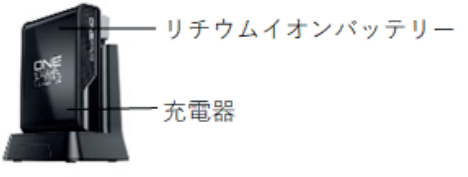
- バッテリーを使用しないときは、クリップ、コイン、鍵、釘、ネジ、その他の小さな金属製の物など、特定の端子から別の端子に接続可能な金属製の物を近づけないようにしてください。電池端子をショートさせると、火傷や火災の原因になります。
- バッテリーが適切に使用されていない状態では、バッテリーから液漏れする危険性があります。誤って接触してしまった場合は、水で洗い流してください。バッテリー液が漏れると炎症や火傷を引き起こす危険性があります。
- 破損または改造されたバッテリーや本体は使用しないでください。破損または改造されたバッテリーが原因で、想定外に動作し、火災、爆発、または傷害のリスクをもたらす危険性もあります。
- バッテリーや本体を火や過度の温度にさらさないでください。火災または130℃を超える温度にさらすと、爆発が発生する危険性があります。
- 充電手順に従ってバッテリーを充電してください。指定された温度範囲外でバッテリーを充電しないでください。不適切なまたは指定された温度範囲外での充電は、バッテリーの損傷や火災のリスクを高めることにつながる危険性があります。
- 湿気の多い場所や濡れた場所でバッテリーを充電しないでください。バッテリーや製品を5℃未満または38℃を超える場所で使用、保管または充電しないでください。バッテリーを屋外や車内で保管しないでください。
- 本製品には修理用部品は含まれていません。
- 使用方法またはお手入れ方法に記載されている場合を除き、本体又はバッテリーの改造や修理をしないでください。
- 本製品を使用していない場合、整備する前はバッテリーを取り外してください。
- Hoover®純正充電器でのみバッテリーを充電してください。Hoover®ONEPWR™リチウムイオンバッテリーについて9ページを参照してください。
- 充電器は屋内専用です。バッテリーと充電器は常に乾燥した場所に保管してください。

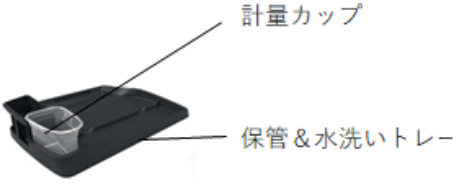
注意　損傷のリスクを軽減するために

- 屋内の乾燥している場所にて、適切に保管してください。本体を氷点下にさらさないでください。
- 乾燥時間を短縮させるために、洗剤やその他のマシンを使う場合は、その場所が十分に換気されていることを確認してください。
- つや落ちや汚れを防止するため、カーペットが乾燥するまでカーペットを触らないでください。カーペットが完全に乾くまで、お子様やペットを近づけないでください。
- ハードフロアで本製品を使用する前は、ハードフロアで本製品を使用する際の床材メーカー保証および推奨を確認しそれに従ってください。
- タンク内に洗剤を入れたままにしないでください。
- 使用後、ブラシや製品の下側から水がたれて水たまりになることがあります。木材やラミネート仕様の床への損傷を防ぐために、そして想定外の転倒事故を避けられるように、(A)製品を木材やラミネートの表面に長時間放置しないでください。(B)本体を付属の保管トレーにのせて保管してください。

各部の名称

ハンドル
トリガー
操作パネル
操作パネル
バッテリー残量表示
モード選択ボタン
電源ボタン
リチウムイオンバッテリー
収納ボックス
洗剤タンク
汚水タンク
洗剤噴射ノズル
ブラシカバー
LEDヘッドライト
ブラシ

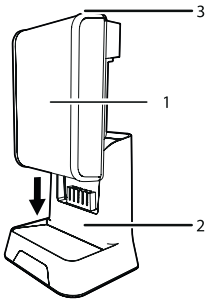

リチウムイオンバッテリー
充電器


計量カップ
保管＆水洗いトレー

組立

バッテリーの充電

初めて使うときは、バッテリーを満タンになるまで充電してください。
① 充電器をコンセントに差し込みます。
② バッテリーの突起を充電器の溝に合わせ、バッテリーをスライドさせカチッというまで下に下げます。
③ 充電中はバッテリーのライトが点灯し、充電状態を表示します。そして充電器のライトが点滅します。
④ 充電器のライトが赤く点滅する場合は、バッテリーまたは充電器のエラーです。充電器からバッテリーを取り外しもう一度試してください。問題が解決しない場合は、お客様サービスに連絡しサポートを受けてください。
⑤ 充電が完了するとバッテリーのライトが消え、充電器のライトが点灯します。
⑥ バッテリーを充電器から取り外すには、留め金を押して引き上げてください。
⑦ バッテリーを充電するときは、バッテリーと周囲温度を5℃～38℃にしてください。
⑧ バッテリーと周囲温度が低すぎるか高すぎると、充電器のライトが赤く点滅してバッテリーは充電されません。



1 ONEPWR™バッテリー
2 充電器
3 充電表示ライト

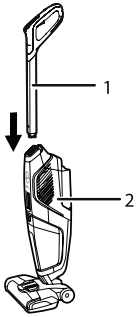
図1 バッテリーの充電

警告

組立が完全でない場合、または部品の欠落や損傷が見られる場合は、本製品を使用しないでください。適切にそして完全に組立てられていない製品や、部品の損傷や欠落がある製品を使うと重大な人身傷害を引き起こす危険性があります。

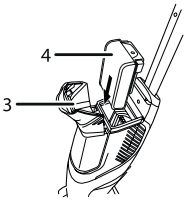
製品の組立

初めて使うときは、バッテリーを満タンになるまで充電してください。
① カチッと音がするまでハンドルを本体に押し込んでください。
② バッテリーカバーを持ち上げ充電したバッテリーを溝に合わせてカチッと音がするまでスライドさせます。
③ Hoover®ONEPWR™充電器でバッテリーを充電してください。



警告

本製品の改造や本製品での使用が推奨されていない付属品を作成しないでください。このような改造は誤用であり、重大な人身傷害につながる危険な状態を引き起こす可能性があります。



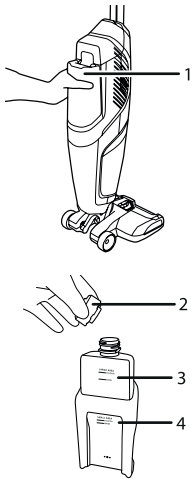
1 ハンドル
2 本体ボディ
3 バッテリー収納ボックス
4 ONEPWR™バッテリー

図2 製品の組立

組立

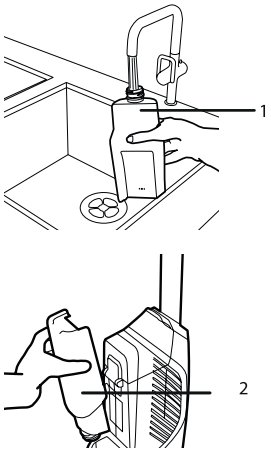
洗剤タンクへの補充

① 洗剤タンクをそっと引き上げ、本体の背面から取り外します。
② キャップを取り外します。
③ 広いスペース（最大56㎡）では、補充ライン（LARGE AREAのWATERライン）までぬるま湯または水を入れます。
その後洗剤を洗剤ライン（LARGE AREAのSOLUTIONライン）まで入れます。
④ 狭いスペース（最大28㎡）では、補充ライン（SMALL AREAのWATERライン）までぬるま湯または水を入れます。
その後洗剤を洗剤ライン（SMALL AREAのSOLUTIONライン）まで入れます。
⑤ キャップを閉めキャップを下にしてタンクを本体に取り付けます。



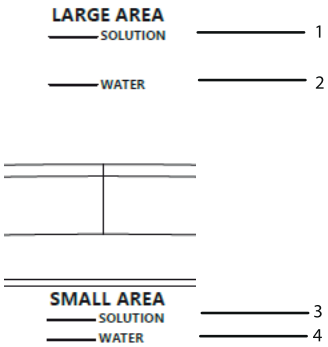
1 洗剤タンク
2 キャップ
3 広いスペース用補充ライン
4 狭いスペース用補充ライン

図3 洗剤タンク



1 洗剤タンクに水を補充
2 洗剤タンクを取付

図4 洗剤タンクの補充



1 広いスペース用洗剤補充ライン
2 広いスペース用水補充ライン
3 狭いスペース用洗剤補充ライン
4 狭いスペース用水補充ライン

図5 補充ライン

警告

製品をよく理解し、不注意に動かさないようにしてください。ほんの一瞬の不注意により重大な人身傷害を追わせてしまう可能性があります。

警告

部品の組立、調整、洗浄の際や使用しない場合は、バッテリーを製品から必ず取り外してください。バッテリーを取り外すことで重大な人身傷害を引き起こす危険性のある偶発的事象を防止できます。

警告

メーカーが推奨していない付属品は使用しないでください。推奨されていない付属品を使用した場合重大な人身傷害を引き起こす危険性があります。

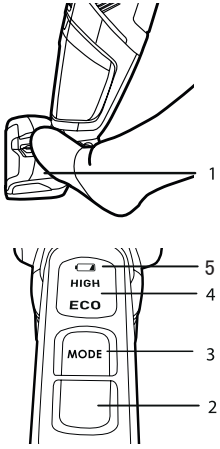
警告

ペットのグルーミングには使用しないでください。

操作

掃除する

① 本製品のヘッド部分にそっと足を置き、ハンドルを手前に引いて倒します。
② 電源ボタンを押してユニットの電源をオンにします。目的のモードが表示されるまでMODEボタンを押してください。
③ HIGHモードは大きなゴミの収集に適しています。ECOモードは標準的な洗浄に適しています。
④ ハンドルのトリガーを握ると洗剤が出ます。必要に応じて洗剤を調整してください。
⑤ ブラシが回転すると本製品は前進と後退の両方で掃除をします。
⑥ 固い床の上についた乾燥した汚れには、トリガーを握って汚れに洗剤を噴射してください。1～2分間後ブラシを回し汚れを取り除いてください。



1 ヘッド
2 電源ボタン
3 モードボタン
4 ディスプレイ
5 バッテリー残量表示

図6 掃除する

警告

製品をよくご理解いただき、不注意に動かさないようにしてください。ほんの一瞬の不注意で重大な傷害を追わせてしまう可能性があります。

警告

部品の組立て、調整、洗浄、または使用しない場合は、必ずバッテリーを製品から取り外してください。バッテリーを取り外すことで、重大な人身傷害を引き起こす危険性のある偶発的事象の発生を防ぐことができます。

警告

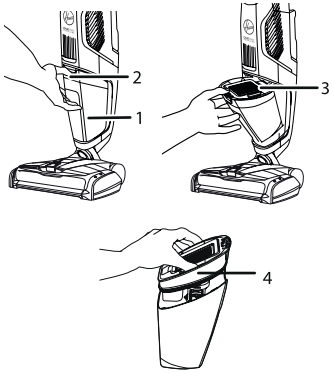
ペットのグルーミングに使用しないでください。

警告

本製品のメーカーが推奨していない付属品は使用しないでください。推奨されていない付属品を使うと重大な人身傷害を引き起こす危険性があります。

汚水タンクの排水

① 水がいっぱいになると、汚水タンク内のフロートが上昇し、動作音が変化します。
② 汚水タンクをすぐに空にしてください。タンクがいっぱいの状態で掃除を続けると、性能に影響を与える可能性があります。
③ タンクを取り外すには、タンクの前面にある取り外し用留め金を押し下げ、タンクをユニットから引き外します。
④ ふたをつかんで持ち上げます。
⑤ タンクを水洗いします。
⑥ ふたを元に戻し、タンクの底と合わせカチッと音がするまで本体に押し戻してください。
⑦ 水分吸込みの操作をする前は、フロートが正しく取り付けられており汚水タンク内で自由にフロートがスライドできることを確認してください。



1 汚水タンク
2 留め金を外します
3 フィルター
4 汚水タンクのふた

図7 汚水タンクの排水

警告

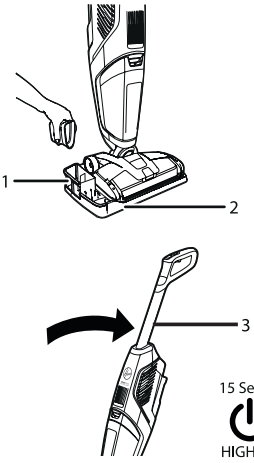
液体を掃除するときは、製品を液体に浸したり液体をかけないでください。感電や製品の故障、人身傷害を引き起こす危険性があります。

お手入れ

本製品には、修理用部品は含まれていません。
本体の落下、損傷、屋外への放置、水中への落下等により正常に機能しない場合は、お客様サービスに連絡してください。

自動ブラシクリーニング

① 付属の計量カップに水を約150ml入れます。
② 計量カップの水を保管＆水洗いトレーに入れます。
③ 本体をトレーに置きます。
④ ハンドルを倒しHIGHモードにします。
⑤ 10～15秒回す間にトレーから水が吸い上げられます。
⑥ ブラシをすすぎゴミがノズルから取り除かれるまで必要に応じて繰り返します。



1 計量カップ
2 保管＆水洗いトレー
3 本体をかたむける
4 HIGHモードを15秒実施

図8 自動ブラシクリーニング

警告

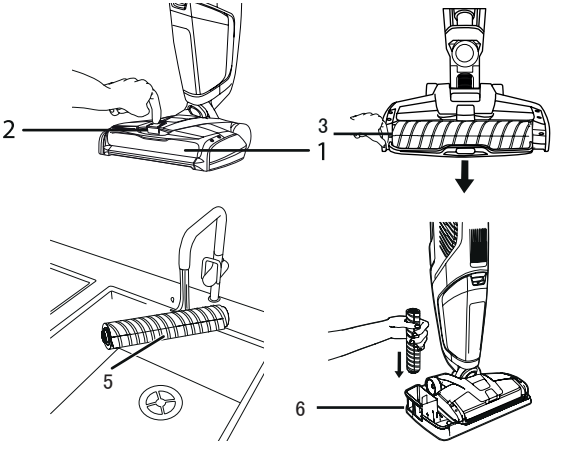
人身傷害のリスクとして、ブラシが突然再起動する可能性があります。掃除や保守を行う前に、電源スイッチを必ずオフにしてバッテリーを取り外してください。

注意

使用後、ブラシや製品の下側から水がたれて水たまりになることがあります。木材やラミネート仕様の床への損傷を防止し、使用後の想定外の滑りによる危険を避けられるよう、(A)製品を木材やラミネートの表面に放置することなく、(B)本体を付属の保管＆水洗トレーに置いてください。

ブラシおよびノズルのお手入れ

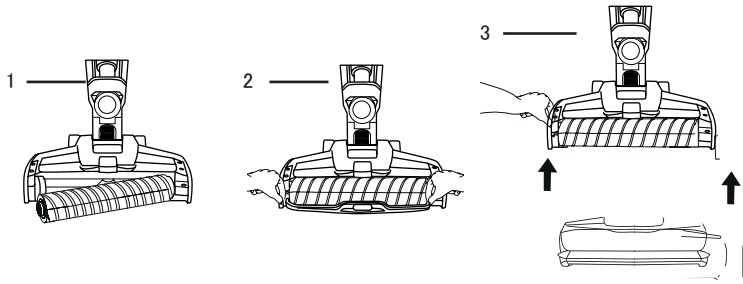
① 保管＆水洗いトレーでブラシをすすいだ後、留め金を持ち上げブラシカバーを取り外します。
② ブラシカバーをすすぎ乾燥させます。
③ つまみを持ち上げてブラシを取り外します。保管＆水洗いトレーにブラシを置き完全に乾燥させてから本体に取り付けてください。
④ 再度組み立てるには、ブラシの端をブラシヘッドの側面に合わせ、つまみの端を押し下げて所定の位置にロックします。
⑤ カチッと音がするまで位置を合わせながら押し下げ、ブラシカバーを元に戻します。



1 ブラシカバー
2 ブラシカバー取り外し留め金
3 ブラシつまみ
4 ブラシ
5 ブラシの洗浄
6 ブラシ置き場

図9 ブラシおよびノズルのお手入れ

お手入れ



1 再度取り付けるときは、ブラシの一方の端を下側に合わせます。
2 つまみを押し下げて、ローラーを所定の位置にロックします。
3 ブラシカバーを元の位置に戻し、最初に左右を揃えて内側に押します。

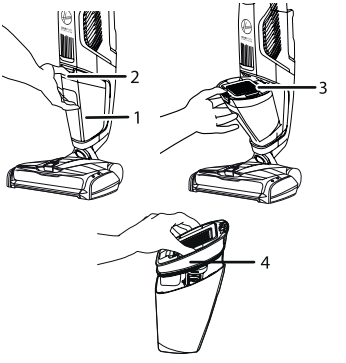
図10 ブラシを元に戻す

注意

使用後、人身傷害のリスクを減らすために掃除または保守を行う前は必ず本体の電源スイッチをオフにしバッテリーを取り外してください。

フィルターのお手入れ

① 性能を保つためにフィルターを定期的に洗ってください。フィルターは汚水タンクの上部にあります。
② 汚水タンクを取り外しタンク前面の取り外し用留め金を押し下げタンクをユニットから引き外します。
③ タブを持ち上げてフィルターを取り外します。
④ ぬるま湯か水と洗剤で水洗いしてください。
⑤ 本体に戻す前にフィルターを完全に乾燥させます。



1 汚水タンク
2 留め金を外します
3 フィルター
4 汚水タンクのふた

図11 フィルターのお手入れ

注意

使用後、人身傷害のリスクを減らすために掃除または保守を行う前は必ず本体の電源スイッチをオフにしバッテリーを取り外してください。

加熱保護

加熱保護装置が作動した場合は次の手順に従ってください。

① 本体の電源をオフにしバッテリーを取り外してください。
② 汚水タンクを空にします。
③ ブラシに物がはさまっていないか調べてください。はさまっている物を取り外してください。
④ バッテリーを取り外した後モーターを30分間冷却しバッテリーを再度取付ます。加熱保護装置が無効になると再び掃除ができるようになります。
・上記の手順を実行しても加熱保護装置が引き続き作動する場合は、お客様サービスに連絡してください。

注意

使用後、人身傷害のリスクを減らすために掃除または保守を行う前は必ず本体の電源スイッチをオフにしバッテリーを取り外してください。

こんなときには

本製品には、修理用部品は含まれていません。本体の落下、損傷、屋外への放置、水中への落下落により、正常に機能しない場合は、お客様サービスに連絡してください。

⚠ 警告 人身傷害リスクを減らすために、洗浄またはサービスを行う前に、必ず電源スイッチをオフにし、バッテリーを取り外してください。

症状	考えられる原因	直し方、処置
洗剤または水の噴射回数が減ったり、噴射がされません	洗剤ノズルが目詰まりしていますか	図9に示す手順に従いブラシカバーを取り外します。噴射ノズルを水溶液に沈め完全に沈んでいることを確認して一晩浸します。約1½あたり600mlの洗剤を使います 。噴射ノズルを柔らかいブラシで、やさしくこすります。水ですすぎ、乾燥させてから再度装着します。(→p.9)
	洗剤タンクが空ではありませんか	洗剤又は水を洗剤タンクに補充します。(→p.7)
	洗剤タンクが完全に取付けられていますか	電源をオフにし洗剤タンクをしっかりと取り付けます。(→p.7)
吸引力が落ちています	汚水タンクが正しく装着されていますか	電源をオフにして汚水タンクを取り外して再度取り付けます。(→p.8)
	汚水タンクがいっぱいですか	電源をオフにし汚水タンクを空にして再度取り付けます。(→p.8)
	ブラシのカバーが正しく装着されていますか	電源をオフにしブラシおよびノズルを一度取り外しもう一度取り付けなおし てください。(→p.9)
	ブラシの後ろにあるノズルホースが目詰まりしていませんか	電源をオフにしブラシとノズルカバーのお手入れの手順に従ってください。(→p.9)
	フィルターが詰まっていませんか	フィルターを洗って完全に乾燥させます。(→p.10)
ブラシが回転しません	ハンドルが倒しましたか	ハンドルを倒し、電源をオンにしてブラシを回転させます。(→p.8)
	ブラシが正しく取付けられていますか	電源をオフにしのブラシおよびノズルのお手入れの手順に従ってください。(→p.9)
	ブラシロールが詰まっていませんか	電源をオフにしブラシおよびノズルのお手入れの手順に従ってください。ブラシに髪の毛やゴミがはさまっていないか確認します。(→p.9)
機器の電源がオンになりません	バッテリーは充電していますか	バッテリーを充電してください。(→p.6)
	ハンドルがしっかり取り付けられていますか	バッテリーを取り外し、本体からハンドルを取り外してください。製品組立ての手順に従ってください。(→p.6)
	ブラシに物がはさまっていませんか	電源をオフにし、バッテリーを取り外してブラシおよびノズルのお手入れの手順に従ってください。(→p.9) ブラシに髪の毛や破片がはさまっていないか確認し、再び本体に取り付けてください。問題が解決しない場合は、30分待ってから再度試してください。
液が漏れます	洗剤タンクのキャップがしっかり閉まっていますか	電源を切り洗剤タンクを取り外し、キャップを閉めてからもう一度洗剤タンクを取り付けます。
	洗剤タンクが正しく取り付けられていますか	電源をオフにし洗剤タンクを一度外してもう一度取り付けます。(→p.7)

こんなときには

症状	考えられる原因	直し方、処置
床に筋が残ります	噴射した洗剤が多すぎるかもしれません	トリガーを握らずにHIGHモードで掃除し余分な洗剤を吸い取ります。
	Hoover®推奨品以外の洗剤を使っていませんか	Hoover®の洗剤を使ってください。
	洗剤が適切に配合されていますか	洗剤の補充手順にしたがって掃除してください。 (→p.7)
	使用前にブラシをしっかり洗い完全に乾燥しましたか	ブラシをすすぐ手順に従いもう一度掃除します。 (→p.9)
充電器のライトが赤く点滅し、バッテリーが充電されません	バッテリーエラーです	充電器からバッテリーを取り外しもう一度試してください。問題が解決しない場合はお客様サービスに連絡してください。

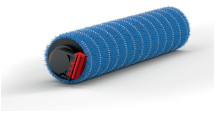
付属品

・リチウムイオンバッテリー
&充電器

・保管＆水洗いトレー
計量カップ

・クリーニングブラシ

・スクラビングブラシ



仕様

入力	電源方式	消費電力	集じん容積	外形寸法(幅x長さx高さ)	質量	運転音	電源コードの長さ(充電器)
AC100V 50/60Hz	充電式(リチウムイオン電池)	220W	0.65L	315x285x732mm	5.1kg	87dB以下	1.8m

保証とアフターサービス

使い方、お手入れ、修理などのご相談

Hoover®ホームページ　https://www.hoover.jp

フリーダイヤル　**0120—39-4030**

受付時間　月～金　9:00～18:00（土・日・祝日を除く）

携帯電話・PHSなど　**03—6833—3855**

FAXフリーダイヤル　**0120—941—045**

お客様の個人情報を修理やご相談への対応、カタログ発送などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。個人情報を適切に管理し正当な理由がある場合を除き第三者に開示・提供いたしません。

保証書

・保証書はこの取扱説明書の14ページに記載されています。
・お買い上げの際に、「お買い上げ日・販売店名」などが記入されていることをご確認いただき、販売店より受取り、大切に保管してください。
・保証期間はお買い上げ日から1年間です。保証対象は本体のみとなります。

修理を依頼されるときは

・「こんなときには？」(p.11、12)を調べていただき、それでも異常があるときは、電源を切り本体からバッテリーを外し、充電器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
・ 保証期間中の故障は、保証規定に従って修理させていただきます。修理に際しましては保証書をご提示ください。
・保証期間経過後の修理は、修理すれば利用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

補修用性能部品の保有期間

・ 当社は本製品の補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。
・ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

・ 部品共用化のため、一部予告なしに仕様や外観色を変更する場合があります。
・ 修理後、交換した部品は、任意に回収し適切に処理いたします。

HOOVER® ONEPWR™

保証書

品番	HW-OPWMF-JA
シリアル番号	
保証期間	お買い上げ日より　本体　1年間 ＊付属品および消耗部品を除く
お買い上げ日	年　月　日
お客様	お名前 ご住所　〒 電話（　）　ー
販売店	住所・販売店名 電話（　）　ー

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で故障及び損傷した場合には、無料修理または交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合は、お客様サービスに連絡してください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においてもその他の保証はしかねます。
4. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理とさせていただきます。
   ① 使用上の誤り及び不当な修理、改造などによる故障及び損傷
   ② お買い上げ後の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
   ③ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   ④ 車輌、船舶に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   ⑤ 本書の提示がない場合
   ⑥ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している物（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権威を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お客様サービスに連絡してください。
※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

日本総販売元

株式会社くうかん
〒114-0023 東京都北区滝野川7丁目39ー7